



磯ダンスを披露  
(夏海小)

## 体操界の新星 華麗に演技 第8回全国体操小学生大会

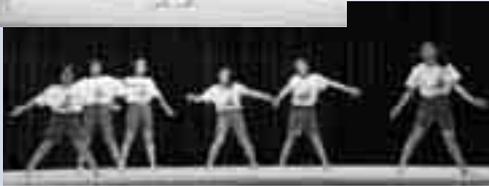
3月26日(水)～28日(金)の3日間、大洗町を会場に「第8回全国体操小学生大会」が開催されました。

20都道府県から301人が技を競い合い、選手たちは団体操や鉄棒、跳び箱やゆかなどの演技を披露。表現力豊かな演技を決めると、会場から大きな拍手が沸き起こりました。

大洗町からも団体操に3チームが出場し、力いっぱい練習の成果を披露しました。また、開会式のオープニングセレモニーでは、夏海小学校の生徒による磯ダンスや大洗高校マーチングバンドの演奏で会場は大いに盛り上がりを見せました。



華麗な演技を魅せた  
磯浜小(上)と大貫小



## 元気に楽しくスポーツで交流

3月13日(木) 大洗海浜公園芝生広場で、第1回スポーツ交流会を開催しました。恵泉保育園と町立第一保育園のこどもたち34名が、スポーツを通して楽しいひと時を過ごしました。

当日は天候に恵まれ、家族や保育士の応援の中、のびのびと集団あそびをしたり、サッカーあそびに夢中になったり、仲間と協力し最後まであきらめないで頑張ることの大切さを学びました。



## ありま博士のわくわく科学教室 水の不思議を体験

3月29日(土) 大洗わくわく科学館で、ありま博士こと有馬朗人名誉館長(元文部大臣兼科学技術庁長官)のわくわく科学教室が開催され、町内の小中学生約50人が実験などを通して「水の不思議」について学びました。

科学教室では、有馬博士による水に関する俳句の講演や科学館スタッフが水の分解や状態変化の実験などを実演し、有馬博士がそれぞれの実験に解説を加えました。

参加した子ども達は、講演や実験を通して「水の不思議」について学び、科学を楽しく体験することができました。



# わが家のアイドル



せき りゅうき  
関 龍輝くん

(川口 2歳)  
お父さん 克則 お母さん 朋美  
「わが家の宝です。元気にたくましく育ってね。」



たやま けいた  
田山 桂大くん

(蔵前3区 1歳)  
お父さん 一暁 お母さん 麻由美  
「わんちゃん大好き。よろしくね。」

## 「私が惚れこむ大洗」

大洗が好きで、大洗に定住した方に大洗のどこが好きになったのかお伺いするコーナーです。

「心温かく人情深い町の人」

東京出身のご夫妻、東京から群馬、そして6年前、大洗に移り住むこと4年間、その後広島へ転勤し、昨年7月に再び大洗へお戻りになられた、桜道にお住まいの中野さんご家族を紹介いたします。

現在、祖母とお子さん3人の6人家族。大貫町でラーメン店を経営。

Q：大洗に移住されたきっかけは何ですか？

A：最初のきっかけは仕事関係でした。しかし、飲食店を経営したいという以前からの夢を実現したく、大洗に住んでいた4年間に知り合った友人らに支えられ、夢を実現するなら「ここ大洗の地で」と強く思いました。

Q：大洗のどこに魅力を感じましたか？

A：住みやすい自然環境や食べ物おいしいこと、また、一度大洗を離れて気づいた人の温かさや人情深いところですね。

Q：大洗で一番好きな場所はどこですか？

A：桜道公園から見る、酒沼川での「しじみかき」の風景が好きです。また、サンビーチの水平線から昇る太陽は絶景ですね。

Q：町に関係した取り組み活動等がありますか？

A：以前、妻が交通安全母の会で活動していました。

Q：町に対する要望はありますか？

A：子ども達が少なく、町の

人口が減少しているのが心配です。雇用の創出をテーマに、大人が住みやすいと思える町になれば良いのではと感じています。また、毎年実施している北海道洋上体験学習は子ども達にとって非常に意義のある体験だと思います。ぜひ続けてほしいです。



## 大洗町の歴史を見つめて

### 海水浴の歴史

#### 1 江戸時代の潮湯治

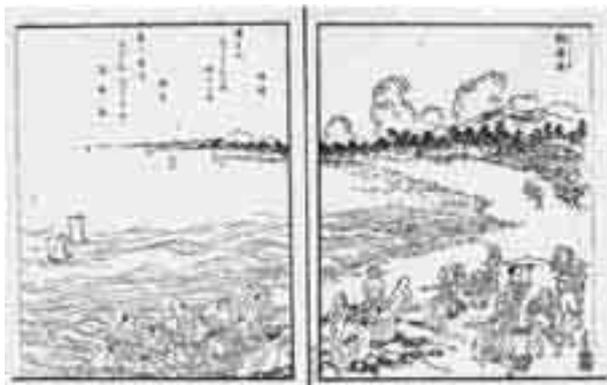
を半分ずつ混ぜて、温めた方が良いという意見もありました。

江戸時代も後半になると、愛知県大野のように直接海浜で海水に浴する、今日の海水浴と共通する海水冷浴も普及していたようです(図)。これらを一般に潮湯治といいます。

江戸時代には海水浴とは言いませんが、潮湯治の名で、皮膚病などの病気の治療のために、普及していたようです。

(生涯学習課文化振興係)

江戸時代の初頭に、中国より日本に紹介された『本草綱目』という本には、海水を「煮て浴すれば風癩、疥癬を去り」とあって、海水を温めてつかる温浴が、皮膚病などの疾患に効果があると考えられました。寛永年間(1620~1640年代)には、紀州和歌山の藩主が鎌倉で塩湯あみを行った記録も残されています。海水のみでは病人に害があるから、海水と水



『おわりめいしよづえ 尾張名所図会』に描かれた潮湯治の様子

古い痴れて語る言葉のおぼつかない臥床の兄は卒寿越えたり

永町四区 川上 ひさ

〔評〕三句、おぼつかない不安だなあ、の意。九十歳を越え凡そ近親者にとっては少なからぬ心配事である。

海風て出船入船賑ひしドラマの海上遠し磯濱

永町二区 田山 り糸

〔評〕五十年前に遡ったとしよう。旧磯濱海岸の東・西築堤、砂浜に曳きあげられた舟々。正しくありし日のドラマである。

老ゆれども兵の辛苦の三年余培はれ来て今日があり

祝町十区 佐藤 毅

〔評〕軍律厳しい三年余。これにしっかりと耐えて来たことよって今日があるというのだ。

梅林を若きカッパル手をつなぎよぎりてゆけり淡き陽の中

祝町 桐原 すみ

〔評〕作者の若かった時代にはおおよそ考えられもしなかった実際であるのに…。

嫁の母あまりにも疾く逝きますに虚しき日々を幾夜重ぬる

寺釜八区 小野瀬保子

〔評〕尊敬にも似た気持ちで付き合ってきた近親者を突然に失った悲しみの歌。下の句がよい。

誘い合いて来し敬老の会それぞれに背を丸めて並ぶ三人

永町七区 秋山まさ子

〔評〕同窓生であるという三人、それぞれ達者ではあるが背が丸いというのだ。

旅の宿に目覚め仰ぎし富士の山赤々と映えていたく神さび

南清水一区 広木 チイ

〔評〕太陽の光に色づく富嶽「赤富士」は葛飾北斎の絵としても有名なものである。

うなだれて待ちしいく日か桜草水を注ぐに勢いつけり

寺釜九区 三村 住江

〔評〕幾日か作者は留守にしたのであろう。色彩り優しい五弁の花々は水に濁っていたのだ。

みはるかす大海原は和ぎ渡り岸の重波静かに寄せる

新町二区 高崎夫左江

〔評〕静かな春のひとつときあろう。渚に打ち寄せる細波は絶えることがない。

弾けたる松毬落す浜の風暮鳥の歌碑に吹き遊びつつ

夏海 木野内清太郎

〔評〕松原中に八十年を越えて暮鳥の詩碑が建っている。「雲もまた自分のようだ」

御殿毬を姉の形見と送り来し友の笑顔が眼裏に頭つ

永町六区 笹目 孝子

〔評〕亡くなった人の遺品を捉えたところがよい。友の笑顔が眼に現れて。

子の夜泣き聞くことなく二年を過ぎ来し祖父の加護は穩に

桜道 猿田彦太郎

〔評〕二年もの月日一度も夜泣きをすることもなく育ったのは、祖父によるもの。

カーテンを隔てもれくる重篤の吐息を吾は病む夫と聞く

永町十六区 身内 ゆみ

〔評〕夫の入院、カーテンの隣りベットの患者。看病に疲れた作者に思いを重ねて読める歌。

春の香に押されて畑を耕すに花のイメージ次々と浮かぶ

新町六区 関根 秀子

〔評〕薫風を背に耕作をしていると、どこからであろう草花の香に誘はれ心豊かになるという。

コスモスの花咲きみてる川原に幼児の声風に乗りくる

永町六区 鬼澤のぶ子

〔評〕川原辺一杯に咲いているコスモス、やんわりと吹く風は幼児の声を乗せて。

櫻の木の本絡みて支え合い小枝広げて春の風受く

新町十区 打田 照子

〔評〕隣り合せに立つ櫻の小枝の先々が絡み合いそれが互いに支えあっているという景。

この日頃寒さに負けて籠れるに春めきて衣一枚をぬぐ

蔵前三区 鴨川 靖

〔評〕三寒四温、きのうは寒く今日暖しというとき作者は衣更えをするのだ。

# ぼくとわたしの ちびっ子カメラリー

滝口保育園 年長月組

「みんなこいのぼりみたいに元気だよー!」



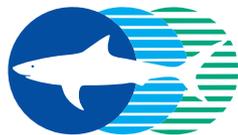
# アクアワールド大洗の仲間たち

## 水族館の長老 - ミカドチョウザメ -

水族館の入口近くでマイワシが群れている「大洗の海 No.1水槽」の底には、体長が1m以上もある大きな魚がいます。この魚こそ今回ご紹介いたしますミカドチョウザメです。

チョウザメは名前から鮫（サメ）と思われがちですが、サメの仲間ではありません。この名前の由来は体の表面に蝶の形をした鱗（ウロコ）があり、体形がサメに似ていることからです。

展示している魚は1982年（昭和57年）6月に鹿島沖で捕獲され当館に来たものです。旧館の時代から約26年間飼育し、国内の水族館では大洗水族館でのみ展示している貴重な魚です。チョウザメの仲間はもともと長寿で、種類によっては100年近く生きるとも言われています。展示しているミカドチョウザメの年齢は不明ですが、まだまだ長生きして水族館を見守ってほしいものです。



アクアワールド・大洗

<http://www.aquaworld-oarai.com> TEL 029-267-5151

健康づくりコーナー  
お元気ですか？ 保健師です



## 中学1年生・高校3年生 麻しん風しん混合予防接種開始

平成20年4月から5年間、中学1年生と高校3年生対象に、公費で麻しん風しん混合予防接種を受けることができます。

これは、昨年春の全国的な麻しん流行を受けての対策であり、麻しんの排除をめざそうというものです。今後5年間、中学1年生と高校3年生を対象に接種することで、麻しん及び風しんの予防接種をひとり2回受けることができます。

大洗町では、中学生は学校での集団接種、高校生は医療機関での個別接種を予定しています。中学生は学校から配布される通知を、高校生は個別に郵送される通知を確認のうえ、接種してください。なお、対象学年を過ぎると、公費負担対象外になるのでご注意ください。

流行を抑えるには95%以上の接種率が必要といわれています。ぜひ予防接種を受けましょう。



問合せ / 健康推進課 266-1010

